

ちょっと待った！

OTC 類似薬の保険はずし

あなたのその薬代 10 倍以上に増加！？

01 医薬品（OTC 類似薬品）の保険はずしの実情

政府は、処方薬の内、成分や効能が似通った市販薬が販売されている医薬品（いわゆる OTC 類似薬）の一部を公的医療保険の対象からはずすことを検討しています。自民党・公明党・日本維新の会・国民民主党・参政党が薬の保険はずしを主張しており、政府は 2026 年度からの実施を狙っています。

保険はずし対象医薬品リスト



保険をはずされると…

痰切りの薬

処方薬 約 170 円



35倍

約 2,500 円

皮膚炎の薬

処方薬 約 50 円



40倍

約 2,000 円

02 保険はずしが実施されると全世代の負担が増加

子どもも難病患者・障がい者も大幅負担増！

経済的理由で治療を諦める方が増えることが強く危惧されます。



03 自己判断での市販薬の使用は病状悪化のリスクも…

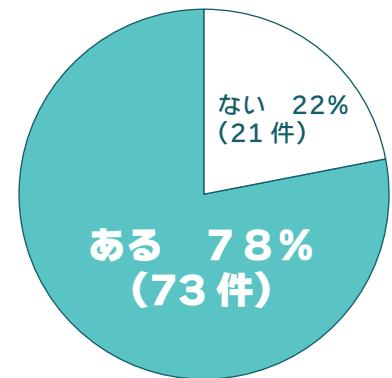
医療機関からは、不適切な市販薬の使用で病状悪化や治療遅れの事例も多数報告されています。

薬代が大幅に増加すれば、適切な診断や自分に合った医薬品の処方を望む患者さんが、経済的理由によって医療機関への受診を諦めざるを得ないケースが確実に増加します。

「治療に必要な薬の保険適用を続けることを求めるオンライン署名」にご協力ください！



Q. OTC 薬（市販薬）で患者さんの自己判断による服薬に危険を感じる医薬品はありますか？



大阪府保険医協会アンケートより

治療に必要な薬は保険適用が当たり前です！

私たち岐阜県保険医協会は、薬の保険はずしに反対しています。

裏面の署名にご協力をお願いいたします。